

New ファンタジー アートコート

【既設のコンクリート表面の準備】

良い仕上げには既設の表面の下準備が極めて重要です。

古いコンクリートの表面の汚れ（油、グリース、泥等）はコンクリートクリーナーを使って落とします。同時に希塩酸で軽く洗浄し、粒子の間をふさいでいるセメントカルシウムを完全に落としてください。カビが生えている場合はカビ落としを使います。

コンクリートの表面が塗料で着色してある場合は、洗浄する前に塗料剥離剤かコンクリートグラインダーで削り取ります。

新しいコンクリートで14日間養生したものは、軽く希塩酸で洗浄した後、洗い流せば十分です。

既存のコンクリートがひどく傷んでいる部分は下塗り用の材料で補修しておくといでしょう。補修した箇所はペーパーや砥石で、鏝ムラや縁のざらざらを滑らかにしておきます。ひび割れは適切な修理方法で直しますが、コンクリートが古いと必ずしもうまく修理できません。

アートコートは装飾を目的とした材料であって、クラック防止や補修工事として考えられたものではありません。

但し、セメント系景観舗装材のカタログ通りの色をご希望の場合はトップコートを塗る必要があります。

【下地プライマー塗布】

フロープライマー (1 リッター容器 = 2.0 m² : 18 リッター容器 = 36.0 m²)

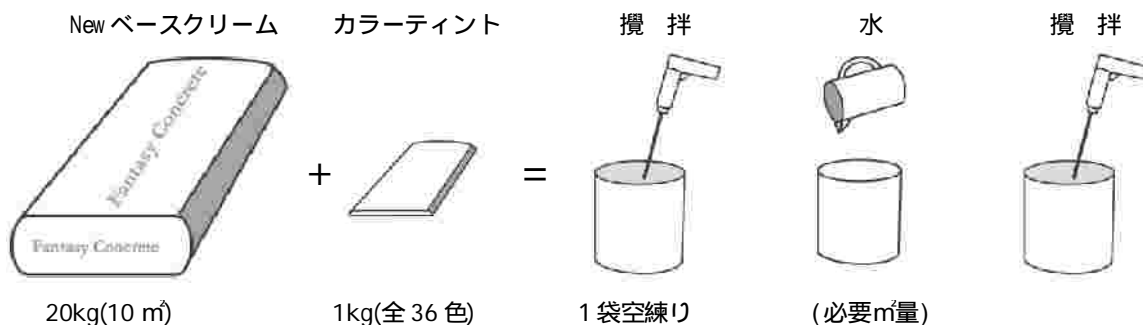
まず下地のコンクリートに余分な湿気がないかどうかを確かめ、専用のフロープライマー1に対して水3の割合で混合液を作ります。柔らかいはけか、ローラーを使って溶液を1～2度塗りします。

コンクリートが非常に古く、浸透しやすいものであれば、マルチフロープライマー1に対して水4の割合で作った溶液をたっぷり浸透させる事を繰り返し行わなければならない場合もあります。



【材料の攪拌】

New タイプのベースクリームはポリマーミックスタイプです



【ベースコート塗り】目地ベース下地塗り

(冬季) = 水 4 リター

(夏季) = 水 4.5 リター

マルチの基本ハーデナー(ベースクリーム)20kgとお好みのカラーティント1kgを攪拌機で空練します(10㎡)。良く攪拌した材料を必要㎡数分と水を加えて、マゼラーで5分間ほど攪拌し、5分間ほど間隔を置いて再度2分間ほど再攪拌します。

新しいベースクリームはプレミックスタイプなので従来のようにフロプライマーを混ぜなくても接着効果が増し、水分量が少なくても減水剤の効果でスランプが増し、セルフベリングが容易になり、均しやすくなっています。

【目地の貼り付け】

目地を貼り付ける前に、ベースコートを24時間養生しておくのがベストですが、工事の都合上その時間が許されない場合、ベースコートが十分乾いていることを確認してください。

糊付ステンシル目地や専用テープを使って好みのデザインで貼って下さい。その際シワや空気が入らない様に密着させて貼ってください。

【仕上げ鏝パターン】

好みの色を選んで、ベースコート塗りより若干硬めに材料を練り混ぜます。

パターンは粘強度によって仕上げを違います。スランプが高ければ滑らかできめの細かい仕上げになります。逆にスランプが低いと粗くて滑りにくい仕上げになります。

*全体を見てパターンが均等になるように塗ってください。

*パターンの厚みによって、㎡の伸びが異なります。



IT Exterior Products Pty Ltd

Japan Branch : 1-7-9 Tatara, Higasiku, Fukuoka

伊藤建材株式会社

【ステインで色付け】

水性ステインを希望の倍率（3～15倍）で薄め、まずテストをして下さい。

倍率が決まったら必要量を作ってください。

*倍率は必ず覚えていてください。

作ったステインをバケツに入れ、床面に流しスキージやゴムヘラで延ばします。

凸凹の色合いを見ながら、その作業を2～3回繰り返すと、凹の色が濃くなります

好みによって2色、3色と別のカラーを混ぜる場合は、最初のカラーが乾かない間に行ってください。

【目地またはテープの除去】

歩いても足跡が付かない程度に固まったら、目地またはテープをとります。

余分な粉やコートのかけらは、刷毛・ブロワー・掃除機などで完全に除去します。

目地テープの除去は夏場で施工当日に冬場は当日か翌日までに行ってください。

数日間放置するとテープが切れて取れなくなりますので十分ご注意下さい。

【シーリング】

暖かで、仕上げ吹きが完全に乾いていれば、シーリングも同じ日に行えます。上塗りシーラー（#3200）を2回塗ります。シーラーはできるだけ薄くムラ無く塗ってください。温暖あるいは熱い場所ではシーラーを厚く塗りすぎると、コンクリートの表面や目地に泡を生じる原因となります。その場合シーラーを最大限15%溶剤で薄めて塗ると効果的です。気温の高い日は、一日のうちで最も涼しい時にシーリングしてください。シーラーは柔らかいはけ・専用ブラシかローラー、またはエアレススプレーガンで塗布してください。

光沢を出したい場合はエポシーラー・ウレタンシーラーをお使い下さい。

溶剤の匂いが気になる現場では匂いが少ない水性シーラーを下記の仕様で2回塗りを、お勧めします。

1回目 水性シーラー（#4600）：水 = 1 : 1

2回目 水性シーラー（#4600）原液

【使用上の注意】

本製品の使用前に、使用者は関連するテクニカル・データと材料安全データシートを必ず読んでください。健康及び安全面で有害となる恐れがあるものは、使用者は必ず適切な安全装備を着用し、予防措置をとってください。

気温が5 以下では乾燥・養生時間が大幅に遅れるので、マルチフローの工事は避けた方がよいでしょう。また表面温度が40 を超える場合も早乾きや養生に影響を及ぼすのでお勧めしません。



IT Exterior Products Pty Ltd

Japan Branch : 1-7-9 Tatara, Higasiku, Fukuoka

伊藤建材株式会社

したがって、気温が非常に高い日には、テントや作業部分に日陰を作るとよいでしょう。
 本製品を使用者の指定場所に納品後の貯蔵管理は使用者が十分に管理して下さい。
 納品後の雨濡れや湿気による硬化などに関しては輸入元や販売元の関知するところではな
 い為一切の責任は負いかねます。使用者は本製品が使用目的に適うものであるか確認して
 ください。異なった目的に使用する場合は、使用者の責任において用いてください。

【アートコート使用に際してメーカーがお勧めする製品およびツール】

ツール

バケツ（練り混ぜ用）

計量器・計量容器

ミキサー（攪拌機）

ふるい

目地テープ 6mm, 9mm, 12mm, 50mm（市販のガムテープなどを加工してください）

はさみ

カッターナイフ

ディクグラインダー（スキルタッチ・サンダーペーパー）

コンクリート用ダイヤモンドカッター

トロウエル（コテ各種）

養生マスキングテープ

マスキングテープ

高圧水洗機（既設の床の清掃）

プロアー

工業用掃除機（有れば便利です）

ゴミ袋（土のう袋など）

材 料

○ ベースコート・デザイナーコート

○ カラーティント 全30色

○ フロープライマー

○ トップシーラー（上塗り）溶剤または水性

○ 水性ステイン 全8色

○ アシッドステイン 全8色



IT Exterior Products Pty Ltd

Japan Branch : 1-7-9 Tatara, Higasiku, Fukuoka

伊藤建材株式会社